



今井小だより

横浜市立今井小学校
令和2年9月30日
学校だより 10月号

学校教育目標 : か が や い て い る 子「自分大好き!今井大好き!」

創立140周年行事によせて

学校長 森脇 信行



校長室のスズムシ

皆様ご存じの通り、今年度今井小学校は、創立から140周年という節目の年を迎えています。本校は、明治13年に都筑郡今井学校として開校し、今井尋常小学校、横浜市今井国民学校を経て、昭和22年4月1日に横浜市立今井小学校と改名の後現在に至ります。創立以来、豊かな自然と歴史のある今井の町において、明治・大正・昭和・平成・令和と5つの時代を通して、今日の伝統と校風を築き上げてきました。今井小学校を

巣立った子どもたちは、保土ヶ谷区や横浜市にとどまらず、国際社会の様々な場所で活躍しています。このことは、長きにわたる、今井小学校に携わった諸先輩の皆様、保護者の皆様、地域の皆様が、一体となって次世代を担う「今井っ子」を育ててこられた成果であると考えております。

本来ならば、創立140周年を記念して、式典を行い、各行事も140周年の冠をつけ盛大に行うべきところですが、新型コロナウイルスの影響で、その規模の縮小や内容の変更を余儀なくされています。

そこで、10月31日(土)に周年行事の趣旨や意義を考慮し、同時に感染拡大防止の観点に立って、創立140周年式典を校庭で行い、それに合わせて運動会「今リンピック」を同日に開催する方向で計画を立て準備しております。式典の次に、子どもたちが企画したセレモニーを行います。今リンピックは、全員リレーと低中高学年ブロックごとの演技を中心にして内容を精選して行います。

子どもたちの活動としては、9月2日の航空写真の撮影から、本格的に準備が始まりました。子どもたちは、今リンピック担当、セレモニー担当と分かれて準備をしています。今リンピックは例年のように赤白対抗にはしませんが、今井小全体を励ます応援団は結成します。また、図工の授業では、子どもたち全員が、それぞれ色セロファンを使ったステンドグラスを作っています。周年行事当日は、校庭側の窓ガラスに、子どもたちが作ったステンドグラスを飾ります。10月31日と翌11月1日(雨天延期の場合は当日のみ)は、17時から19時まで校舎の内側からライトアップします。是非、家族そろって、ステンドグラスを見に来ていただけたらと思っています。

どのような、式典になるのか、また今リンピックになるのか、私たち職員もわくわくしながら子どもたちと一緒に準備を楽しんでいます。